

## 募 集 要 項

氏 名：行待三輪	研究室：第 4 研究棟 307 研究室
専攻分野：簿記・財務会計	
演習テーマ：会計制度とリスク管理を学ぶ	E-mail:yukimachi@cc.kyoto-su.ac.jp

### 演習内容・主なテキスト

ゼミでは簿記から発展させた会計理論および実在の企業のケースに基づいて、財務会計のシステムが企業のリスク管理にどのように役立てられるのかを学んでいきたいと思っています。簿記の習得も必要ですが私のゼミでは今年度より毎年行われる Risk and Insurance Seminar (RIS) もしくはアカウンティングコンペティションへ参加し、そこで報告するテーマ及び内容を基本的に全員参加という形で決定し、テーマの決定、関連文献の輪読、報告資料の作成という形で進めていきたいと思っています(基本的には全員参加を考えていますが、資格取得を考えている場合は相談に応じます)。ほぼ1年という期間でテーマを決め、関連文献を読み研究発表、論文の執筆をグループで行う中で卒業論文を書くための技術やテーマ選びの方法などが身につけていくはずで、基本的にグループで活動をしていきますから、仲間と共に発表を作り上げている力も身につくと思います。

1年で3回発表を行いますので、負担は大きいかもしれませんが頑張れば必ず力はつくと思います。資料については報告するテーマの内容によって私の方から適宜配布しますが、基本は自身で文献を集めてもらう形になります(文献の集め方、論文の書き方などはゼミで適宜学習する予定です。またアカウンティングコンペティションへの参加の場合は年に1度の発表となります。)

#### <演習1>

RISで報告するテーマの決定、6月のキックオフ、11月の関西エリアブロック報告会に向けてのテーマの決定と報告資料の作成を行っていきます(場合によっては上学年との合同ゼミも予定しています)。

#### <演習2>

11月の関西エリアブロック報告会及び12月の全国大会に向けて演習1で決定したテーマに基づいて報告資料の作成、研究発表そして報告した発表を論文に執筆する作業を行ってまいります。

#### <演習3>

RISで報告するテーマの決定、6月のキックオフ、11月の関西エリアブロック報告会に向けてのテーマの決定と報告資料の作成を行っていきます。

#### <演習4>

11月の関西エリアブロック報告会及び12月の全国大会に向けて演習3で決定したテーマに基づいて報告資料の作成、研究発表そして報告した発表を論文に執筆する作業を行ってまいります。

(基本的に演習1から演習4までの内容はRISに参加する場合のスケジュールとなります。アカウンティングコンペティションへの参加を行う場合、参加報告は12月となります。またプレゼンテーションのみで論文執筆は基本的にありませんので、演習1及び演習3のスケジュールが変更となります。)

#### <演習5・6>

演習1から演習4までの知識やスキルに基づいて財務会計に関する卒業論文の執筆をしていきます。

(演習5・6終了後は、他学年との合同報告会も予定しています。)

### 教員からの要望

講義形式の授業とは異なり、ゼミは所属する学生全員で創っていくものです。よってゼミ運営に積極的に参加できる学生を希望します。グループ形式の発表報告を考えていますし、秋学期にはゼミ大会への参加も含め発表資料の作成も行っていきます。自発的な活動ができる人、人を巻き込む形で新しいことをするのが好きな人も歓迎します。

### ゼミ生からの紹介

私たちのゼミは、落ち着いた雰囲気、先生が親身になって教えてくれます。基本的には簿記の勉強と研究発表会をするのですが、皆一丸となって取り組み活動をしています。

研究発表での実績や簿記の資格は、就職に結びつくので、そこも安心点です。先生もやさしくそれぞれに合わせて説明してくれるので、ついていけるか不安な人にも勧めることができます。簿記の勉強だけでなく会計の理論も学ぶ期間があるため、会計の理論を初歩から学び、将来につなげていきたい人にもおすすめです。皆で、新聞記事などの意見交換をして、世の中の流れの理解を深めることもしています。就職活動で、時事的な質問をされたとき、役に立つと思います (I)。

私たちのゼミは主に簿記の勉強に取り組みながら、会計の知識についても基礎から学ぶことができるため、活動を通して会計的な視点を身に着けることができます。ほかにもゼミの発表会に出たり、社会見学やOB訪問など積極的に活動を行っております。ゼミ内の雰囲気は落ち着いていて、しかしながら問題を話し合いアドバイスしあえることができる、かつそれぞれの歩幅にあった学習ができる場所だと思っております。授業などで簿記や会計に少しでも興味をもった方、またそうでなくてもなにを学びたいか決まっていな方にはおすすめです(M)。

行待ゼミは、みんな仲が良く、資格や授業などでわからないことがあっても気軽に先生に相談できるゼミです。留学生の私にも、わかりやすく説明して下さるので、留学生にもおすすめのゼミです。みんなをお待ちしています (I)

このゼミは、少人数のゼミなので、自分の意見を言いやすく、様々な活動に参加できる機会があります。会計に抵抗がある人でも楽しく活動ができると思うので、興味のある人はぜひ見学に来てください (W)。

今年から人数が増え、RISの報告会に参加することになり本格的な活動にみんなで協力して取り組んでいます (O)。

私の所属する行待ゼミは少人数ながら日々ゼミ生仲良くゼミ活動に励んでいます。ゼミ活動としては簿記の勉強や現在はゼミの研究発表会の準備などを行っています。少しでもこのゼミに興味を持ったならぜひ見学に来ていただくと幸いです (T)。

私は経営学科の2回生で、この会計のゼミである行待ゼミを選びました。会計のゼミなので会計ファイナンス学科の生徒が多いですが、私は経営学科に興味のある教科が多く、また簿記の学習もしたかったためこのような形をとりました。

最初は不安も多かったですが、例年少人数のゼミのため、進度や人間関係の問題も他のゼミと比べれば少ないのではないかと思います。

活動内容は、簿記の学習、RISの準備・研究です。簿記は年によってまちまちですが私たちは2級の学習をしています。私たちの代からはRISというゼミナール発表大会に参加しています (T)。

今、僕たちのゼミではRISというゼミの報告大会に参加しています。この報告大会でプレゼンを作る力や、深く学ぶ力を身につけることができます。簿記だけでなく、社会に出て役立つ力を身に着けることのできるゼミです (O)。

このゼミは、簿記2級3級の勉強をしていくゼミです。簿記を習得したいという方にオススメです。他にも今年からRISという保険ゼミナール大会にも参加しています。内容は難しいですが、挑戦してみたい方はこのゼミに入ってみてはどうでしょうか？ (O)。

このゼミでは、RIS（保険学ゼミナール大会）に向けて、研究テーマを決めて調べたり、簿記の学習を主にやっています。簿記の学習では、わからないところを教えあったりできるところがいいと思います。RISに関しては、まだ研究中ですが、僕たちは「不正会計」のことについて調べています。研究は協力しなければできないのでゼミ生と仲良くなれて、かつ調べる力が身につきます。会計学を学びたいと思っている人にうってつけのゼミです (K)。

#### 履修希望科目

商業簿記Ⅰ、Ⅱ会計学概論は習得していることが望ましいです。ゼミ内でも時間があれば簿記の学習をしていきたいとは考えていますが、報告のテーマ選びによっては難しい内容も出てくると思いますので、やはり簿記の知識、会計学の基礎知識はあった方が望ましいです。